



Principal's Message

KIST Students Taking Action!

IBOの哲学の基礎の一つに行動するという考え方があります。それぞれ名称は異なりますが、ECE、プライマリー、セカンダリーの全3プログラムでは、生徒が学んだことをいずれば、実際の行動に移すという考え方を奨励しています。これにより、学んだことを自分たちの生活に結びつけ、常に次のようなことを念頭に置きながら学習する機会を与えることができると思います。

学んだことがどのように私の考え方や、感じ方、行動を変えるか？

今週の初めに、学校の危機管理委員会のミーティングで、G3の二人の生徒が代表として出席し、クラスで考えた行動計画を発表しました。

ぜひ皆さんにご紹介したいと思います。

月曜の3:30pmに6人の教員によるミーティングが行われました。G3のとてもしっかりした生徒二人が教室に入ってきて、ミーティングが始まるのを静かに待っていました。ミーティングが始まって、二人の生徒の発言が求められると、二人は前へ出て自己紹介し、しっかりと自信と熱意をもって発表しました。

生徒は、“What a Disaster”

というユニットで災害への備えについて学んだことを丁寧に説明しました。話し合いや学習アクティビティーの結果、生徒のエマージェンシーカードについてあるアイデアが浮かび、学校として採用してはどうかと思うようになったそうです。

数分後には、委員会の同意と称賛を得て、生徒の安全をさらに向上させるための新しいスクールプランとなりました。

学校では、今後順次さまざまな活動を通して、この新しいスチューデントセーフティカードを導入していきます。これは簡単にいうと、家族が記入したエマージェンシーカードを自分のカバンに入れておくというアイデアです。このカードの使用は任意ではありませんが、学校としては、使用を奨励し、常に最新の情報をカードに書き入れておくことをお勧めします。

G3の皆さん、素晴らしい行動プロジェクトおめでとう！私たちの学校の安全安心を維持するためにこのアイデアが活用されることを大いに期待しています。

Sasha Marshall

School Principal

Dates to Remember Term 3



April:

22nd:

Earth Day

23rd:

Study Skills Workshop
Grade 8 and 9

26th-6th:

School Holiday

May:

14th:

MYP/DP Parent Evening

21st:

PYP Parent Evening

23rd:

Grade 5 Exhibition

24th:

K1-G5 Sports Day

26th:

K1-G5 Holiday

Secondary Normal Day

31st:

Secondary Sports Day

June:

2nd:

K1-G5 Normal Day

Secondary Holiday

3rd to 6th:

No ESL or Clubs

Safety and Responsibility at School

校内での安全に関して、スクールコミュニティ全体でご協力を確認したいことが2, 3ありますのでお伝えします。

Earrings

本校では、安全を守るため、校内でのイヤリング着用を禁止しています。初めて耳にピアス用の穴をあけた場合、一定期間スタッドイヤリングを着装しなければなりません、これは、校則に反します。ピアス用の穴を開けたい生徒は、夏休みの間に行って、校則違反を避けてください。

Field

登下校の際は、生徒も保護者の方も常にグラウンドの周りを囲む歩道部分を歩くようお願いしたいと思います。グラウンド内を歩くことは、生徒のPE授業や遊び時間、スタッフがバスが向きを変えたりする際の妨害となり、たいへん危険です。

Going Home and Supervision

学校では終日、生徒の安全を確保するため、必要な監督を行っています。プライマリーとECEの生徒の監督は3時(アフターケアのないECE生徒は2時、アフタースクールアクティビティーのある生徒は4:30)までとなっています。学校が終わった生徒はできるだけ早く帰宅するよう、ご家庭でもご確認いただきたいと思います。学校では、授業やアクティビティーが終わった生徒は15分以内に下校するよう指導しています。つまり、3時に終わった生徒は3:15までに、アフタースクールアクティビティーに参加した生徒は4:45までに学校を出なければなりません。

私たちの学校が安全で安心な場所であり続けるために上記の件への皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

Primary Class Parents

ECEでは、以前からクラスペアレンツ(学級代表)をお願いしてきました。クラスペアレンツの方には、クラスの連絡リストの作成、お誕生会の準備運営、イベントのコーディネートなどいろいろなお仕事をいただいています。スタッフとPTAで協議の結果、プライマリーでも、このクラスペアレンツを導入することになりました。担当の方のお仕事は以下の通りです。

クラスの連絡リストと連絡網を作成する。

スクールフェスティバルでのクラスブース企画のリーダーとなる。

イベントや、クラスで使う材料資料集めなど必要があれば、クラス担任の要請に従ってお手伝いをする。

本年度は、残りあとわずか8週間ですので、このクラスペアレンツは、来年度から導入することにしました。このような形も学校をサポートする一つの方法としてこの機会にぜひお考えいただけたらと思います。2008-2009年度の初めにこの役をお引き受け下さるご家庭を募る予定です。

Update for ECE Playground Use

先月号のニューズレターで、2時から3時までのECEプレイグラウンド使用についてお伝えしました。ECEのスタッフは保護者の方がお子さんをお待ちいただいたり、他のご家族と交流したりする場所を提供できないかと検討してきました。ECEプレイグラウンドをこの目的のために使用するメリットについて話し合いましたが、この時間帯に保護者の方やほかの生徒を入れると混雑が予想され、使用は困難だという意見が多く、引き続き閉鎖し、アフターケアの生徒のみが使用することになりました。オフィスの外のデッキスペースを使用されているご家庭もあります。学校内でお待ちになる場合一つの方法としてご紹介いたします。

Primary Assemblies

プライマリー アセンブリーのお知らせです。アセンブリーでは、学校からの重要なお知らせ、生徒のパフォーマンスや歌、私のお話などを予定しています。次のアセンブリーは5月19日(月)と6月9日(月)です。皆様のお越しをお待ちしています。

Amanda Cooke

Acting Lower School Principal

Second Harvest Food Bank Drive

フードバンクドライブに食べ物を寄付して下さった皆さんありがとうございました。お蔭さまで食べ物10箱分とお米大袋3個分を集めることができ、セカンドハーベストフード倉庫に送りました。この価値ある運動に快く寄付を下さったたくさんのご家庭に感謝いたします。

Ms Conrick and Grade 9 students

Reader's Cup Challenge

今年もGrade 6-10は、リーダーズカップチャレンジを行います。生徒は4人一組になってイベントに参加し、いろいろな小説を読んで楽しめます。今年の課題小説は: The Conch Bearer, Journey to Jo' Bourg, Fat Boy Swim, Natasha's Will, and Samurai's Taleです。このチャレンジでは、生徒が課題小説についての様々な質問にチームで答えます。5作品全部を読む必要はありませんが、少なくとも2作品は読んで欲しいと思います。ぜひお子さんにこのイベントへの参加をすすめてください。

Ms Conrick, Ms Cox, and Mr Hough

English Department

Requesting documents

学校から各種の書類をお受け取りになりたい場合は、所定の手続きをお取り下さい。下記の書類の申請には、Request for Documentation Formが必要です。スクールウェブサイトからダウンロードできます。

- Proof of current attendance 在学証明書
- Record of past attendance 過去の在学証明書
- Re-issuance of school reports 成績表の再発行
- Letters of recommendation 推薦状

申請の際は、必ずこのフォームを使用し、オフィスに提出して下さい。書類発行までに費用をお支払いいただきます。推薦状は申請の2週間後、その他の書類は1週間後に発行いたします。

Craig Larsen

Admission Officer



Report from Ohanami Spring Festival

4月6日 晴天の日、今年のお花見スプリングフェスティバルが滞りなく盛大に開催されました。皆様のご協力に感謝いたします。

多数の方に参加していただき、ハビタットフォーヒューマニティー参加への寄付を集めることができました。寄付金額は次のとおりです。

238,998円: PTAブース、265,796円: スタッフブース(たこ焼き、バーベキュー、チュロス、アメリカンドッグ)、Kショップ、スクールカフェ、など、123,000円: 寿司ブース(Kurihara family (K2) and Izutsu family (K3))

合計: 627,794 円

食べ物を寄付して下さった方を始め、フェスティバルをお手伝いいただいた方に心より感謝いたします。ありがとうございました。

Water Day

先日の「世界水の日」に参加して下さったご家庭、生徒さん、教員にスクール セレブレーション委員会から御礼申し上げます。皆様のサポートにより、カンボジアに一つではなく、二つの井戸を掘るための募金を集めることができました。募金は、今週 Kasumisou Foundationに送り、カンボジアに届けられます！

御協力ありがとうございました。



K Teacher / Oxfam Japan 100km Charity Hike News

締切日！

まず最初に既に私たちの今回の挑戦に対して寄付をして下さった皆様にお礼いたします。しかし私たちは、5月7日までに参加経費の¥120,000 を集めなければなりません。ご寄付をお考えの方はぜひ締切日までにご協力をお願いします。

Mr. Paterson, Mr. Weston と Mr. Thompson は、毎週3、4時間のツアーをしています。

週末には、神奈川方面のハイキングに何度も出かけしています。先日は、北鎌倉から江ノ島まで歩き、帰り道にはトレイルウォーキングもしました。この連休中にはこのイベントの正式ルートにまで足を延ばす予定です。私たちはこのイベントに向けて一生懸命努力をしていますが、皆さんのサポートがぜひ必要です。

よろしく願いいたします。

Donation Information (Japanese):

https://oxfam.jp/forms/sponsor_teams_form.html

Secondary Newsletter

2008/2009学年度からセカンダリースクールの始業時間が変わります。

生徒数の増加に伴い、施設を最大限活用するために、時間割などを見直す必要がでてきました。休み時間やランチタイムに全校生徒が校庭を使用できるように、ECE、プライマリー、セカンダリーの始業時間をずらしします。まず、セカンダリーの始業時間を現在の8:30から8:45に変更します。この変更により、校庭使用のスケジュールを大幅に見直すことなく、3:25の終業後ただちにクラブやESLに生徒が移動することができます。また、この変更により、8:45から8:55までの10分間セカンダリーホームルームで教員と生徒が顔を合わせ、生徒の授業準備の手伝いや、学校家庭間の連絡などができます。

Secondary School Schedule

ホームルーム	8:45am – 8:55am
授業	9:00am – 3:25pm
アフタースクールESLおよびクラブ	3:30pm – 4:30pm

この変更は2008年9月から実施されます。

Study Skills Workshops

先日Mr FortinによるG6とG7向けのスタディスキルワークショップが2回おこなわれました。

このワークショップは、生徒が作業の優先順位をつけ、毎週バランスのとれたスケジュールを作って、限られた時間をいかに有効に使うかについて、保護者の方と一緒に取り組む良い機会となりました。お越しいただいたご家族の方に御礼申し上げます。ご家族のサポートは生徒にとって非常に大切です。このスタディスキルをさらに身に付けられるように、来年度のホームルームで取り上げていこうと思っております。

Damian Rentoule

Upper School Principal

PYP NEWSLETTER ARTICLE #7

Whole School Inquiry Cycle – DEMONSTRATING UNDERSTANDING

前回まで教員が探究のユニットの学習計画を立てる際に使用するInquiry Cycleについてお話ししてきました。今回は **Demonstrating Understanding 理解のデモンストレーション**についてお話しします。

Demonstrate Understanding 理解のデモンストレーションでは、生徒はユニットで学んだスキルや知識について説明し、解釈し、応用します。探究のユニットのどの段階でも生徒は理解を証明することが可能です。習得した新しい事実をリストアップする、新しいスキルを実演する、理解を図式に表わすなどは、生徒が理解を証明する手段です。教員は、いろいろな **Demonstrating Understanding Tasks** を使って、生徒の理解をチェックします。これらのチェックを使って、教員は計画の見直しをし、生徒のニーズにより即したものにしていきます。

Supporting your Child

ご家庭で次のようなことをしていただき、さらに *Demonstrating Understanding* を深めていただきたいと思います。

- お子さんが一つの物語を読み終わったら、その話を再現させてください。さらに上のレベルでは、その物語に出てくるキーアイデア、テーマ、モラルについて話させてください。
- 他の人に説明したり教えたりする機会をお子さんに与えてください。たとえば、皆さんが、DVDレコーダーのタイマーをセットする方法をお子さんに教えたとします。お子さんがその方法をだれかほかの家族や、お客さんに教えるチャンスを作っていただくことで、自分の理解を証明することができます。
- ご家庭で何かをお子さんに教えるときは、いくつかの段階を追っていただきたいと思います。各段階の終わりに、お子さんが知ったことについて説明したり、見せたり、絵を描いたりさせてください。理解度が低かった場合は、前の段階に戻ってもう一度教えてあげてください。

Paul Langtree

PYP Coordinator



K. International School Celebration

5月15日は、International Day of Families!です。

この国際家族の日をお祝いするために、皆さんのサポートをお願いします。

当日のお祝いの内容は…

- 制服以外の服、できれば家族と縁のある民族衣装などを身に付けてきてください。その場合は100円を支払ってください。集まったお金は…
- そのお金を必要とする家族に寄付します。当校スタッフを通じて、つながりのあるフィリピンの団体(自活目的の永続的ビジネスをするため資金を必要としている家族に資金を貸す)に寄付します。この団体から借りたお金は返済しなければならず、返済されたお金はまた次にそのお金を必要としている家族に貸し出されます。100円の集め方は…
- お祝いの生徒集会で集めます。集会ではフィリピンについて紹介します。また、当校の何組かの家族から貸して頂いた写真や物を紹介して、皆でお祝いを分かち合います。何組かの家族にお手伝い頂きたくお声掛けをしますのでよろしく願いいたします。毎年違う家族に参加して頂き多種多様な当校のコミュニティについて学びます。

インターナショナルデーに、何か特別なことをご家庭でも行い、私たちと皆でお祝しましょう!

